

ペスカリッチ 素早い拠点増に寄与 ライジング 在庫管理の効率アップ

パーソナル情報システム 水産流通向けソリューション

下

パーソナル情報システム(東京都港区、片桐正雄社長)が近年力を入れているのが、製造業者/商社/問屋/卸/小売といった異業態の業務をオールインワンで管理できる「水産食品商社システム」だ。水産流通の業態間の垣根がなくなる傾向にある中、業容の多角化や事業の統合・合併に柔軟に対応できる基幹システムだ。今回は同システムを導入しているペスカリッチ(東京都中央区、安達哲夫社長)と同社子会社のライジング(東京都中央区、安達哲夫社長)の担当者に話を聞いた。

ペスカリッチ

比でマグロ
自社加工

田家穂一 社長
ペスカリッチ専務



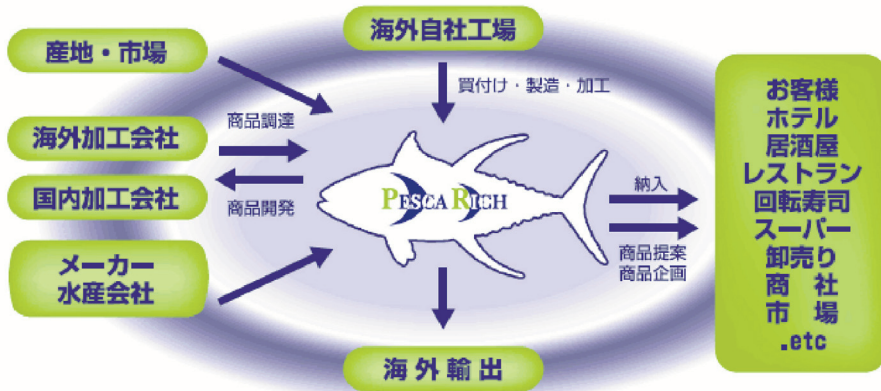
中村昌烈 社長
ライジング専務



ペスカリッチの業務は水産品の卸売から始まり、商品開発・製造・輸入へと軸足を移してきた。パーソナル情報システムは「水産食品商社向けシステム」を導入した7年ほど前は営業拠点が4カ所、年商は50億円だったが、現在は全国に9の営業拠点を配置、年商150億円にまで成長した。同社の売り上げメインは、寿司ネタの卸売。一方、メーカー業で主に扱

うのはマグロ、カニ、ウナギ、冷凍天ぷらで、柱になってるのは25年ほど前にフィリピンのミンダナオに建設したマグロ専門加工の自社工場だ。現在では年間1万トほど(原料ペース)の一本釣キハダを加工する。

ペスカリッチの業務内容



管理と独立 好バランス

パーソナル情報システム

「水産食品商社システム」は、支店ごとのシステムをデータセンターに一元化。本社による販売、管理が可能なクラウド型。一方で支店ごとの販売管理業務は独立採算が取れる「ユニット型」になっている。「本社にきた。」「小売や業務筋だ。」「(小売や業務筋)が取りやすい」(田家業)と採用を決めた。ペスカリッチは「自分で作った物を自分で売る」(同)仕組のアイテム数を増やし、差別化を図りたい考え

水産食品商社システム

新しい時代の、生鮮食品流通業のビジネスモデルをご検討中のお客様にご紹介したい事例システムです。生鮮品ならではの商品管理でありながら、商社的な商品管理・問屋的な商品管理と「2Way在庫管理」を1システムでコンパクトに出来ること、また、事業部単位で販売管理を実現できることが最大のポイントです。事業拡張・変革をお求めのお客様にとって最適なソリューションです。

システムのポイント

- ①水産物に適した商品管理が基本
- ②生鮮形態情報・定賞/不定賞品の管理
- ③ロット別の形容・在庫・原価、賞味期限管理
- ④物流指示票完備(入・出庫、名変、配送)
- ⑤物流センター向け出荷パッチフロー可能
- ⑥クラウドIDC活用型でBCPIに対応可能

寿司ネタ・不定賞品など水産物管理

Kg
定賞品向けKg商談
流通加工
出荷時訂正
複数商変

ロット別在庫・商品別在庫の併用

追加在庫型(商品)
仕入明細・ロット別
一物多価
賞味期限

センター出荷業務・外倉業務の併用

受注締切・出荷パッチ
ピッキングリスト
外倉入庫№在庫管理
受注部受注物流業者に指示書

複数社共通システムを1サーバー・1DB上に実現

複数社環境
個別社対応

【システム開発会社】 パーソナル情報システム株式会社
東京都港区港南1-6-34 TEL: 03-5782-9211 Mail: marketing@pjs.co.jp

ペスカリッチとライジングが利用しているのは水産食品商社システム

ライジング

ペスカリッチ子会社のライジングは、寿司ネタメーカーだ。海外の協力工場と連携し、自社製品のみを販売している。主力はツブガイ、アカガイなどの貝類とイカ、サーモン、アナゴ。惣菜向けの加工品も手掛ける。

「食品流通は賞味期限管理が生命線」と中村昌烈部長。出荷地での船積み都合から、賞味期限が短い順に日本に着荷するとは限らない。このため、入荷した商品群(ロット)に「在庫ナンバー」を付けてロットごとに在庫を管理する。

同システムは、既に購入した在庫が自社以外に転売されるのを防ぐ。ライジングは2014年、ペスカリッチが利用

3年で売上倍増

ライジングは2014年、ペスカリッチが利用



「食品流通は賞味期限管理が生命線」と中村昌烈部長。出荷地での船積み都合から、賞味期限が短い順に日本に着荷するとは限らない。このため、入荷した商品群(ロット)に「在庫ナンバー」を付けてロットごとに在庫を管理する。

同システムは、既に購入した在庫が自社以外に転売されるのを防ぐ。ライジングは2014年、ペスカリッチが利用

3年で売上倍増

ライジングは2014年、ペスカリッチが利用



本社で各支店のデータを閲覧、管理可能なクラウド型だ